## 令和5年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和4年度)

#### ●基本情報

事業名(取組名) 広報事業							評価番号	5-3-7-1, 2		
	担当課 総務課 係 秘書広聴係						□ 予算なし			
	基本方針	【5】みんなが主役でともに進むまちづくり				会計	【01】一般会計			
	基本施策	【3】町民参加を進める広報・広聴の推進			予算	款	【0102】総務費			
基本	施策	【7】広報体制の充実			科目	項	【010201】総務管理費			
計画		①広報活動の充実				目	【01020102】秘	書広聴費		
	主な取組	②広報媒体の有効活用				事業	広報事業			

## ●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<ul><li></li></ul>	名称					
新規・継続	○ 新規 ● 継続	事業開始年度		年度	☑ 事業開始年度不明		
事業期間	○ 期間限定あり (事業終	了年度:令和	年度) ①	単年度繰り返し	○ 単年度のみ		
実施手法	□ 町が直接実施(直営) □ 委託 □ 全部委託 □ 一部委託 □ 補助金等						
(すべてチェック)	□ 町民協働 □ 指定管理 □ 事務局 □ その他 (						
実施形態	☑町単独 □国·県補	助事業 □国・県補助	事業+町事業(上乗せ)	□その他	( )		
事業概要	毎月第一金曜日に「広町公式ホームページで載し、行政アプリと連動メール一斉配信サービス	, 町の紹介やイベ して情報発信を行	っている。また、		報, お知らせなどを掲 知らせとして, 情報		

## ●実施 ~D0~

毎月第一金曜日に「広報とね」を発行、町公式ホームページでの広報紙公開や、電子書籍ポータルサイト「イバラキイーブックス」

毎月第一金曜日に「広報とね」を発行、町公式ホームページでの広報紙公開や、電子書籍ボータルサイト「イパラキイーフックス」への掲載も引き続き実施した。
町公式ホームページについては、閲覧者が関心のある情報をPickupへ画像とともに掲載し、新着情報で特にお知らせしたい内容については行政アプリとも連携し、積極的な情報発信に努めた。
情報メールについては、カテゴリの累計延べ登録人数が、令和4年度末は7、586人となった。
転入者へは引き続き町政要覧の配布を行っている。

	ı							
	主な歳出の節		令和2年度(実績)		令和3年度(実績)		令和4年度(実績)	
		10 需用費	2, 803, 658	円	2, 808, 745	円	2, 752, 856	円
		11 役務費	0	円	72, 600	円	55, 000	円
支	内	12 委託料	1, 020, 800	円	262, 680	円	594, 000	円
出	訳	13 使用料及び賃借料	1, 394, 335	円	1, 388, 772	円	1, 291, 092	円
		18 負担金,補助及び交付金	5, 700	円	5, 600	円	5, 500	円
		その他	0	円	0	円	195, 690	円
		事業費計	5, 224, 493	円	4, 538, 397	円	4, 894, 138	円
		主な歳入の科目	令和2年度(実績)		令和3年度(実績)		令和4年度(実績)	
		国支出金	1, 020, 800	円	0	円	0	円
		県支出金		円		円		円
財	内	受益者負担金		円		田		田
源	訳	地方債		円		円		円
		その他	1, 550, 000	円	770, 000	円	1, 385, 000	円
		一般財源	2, 653, 693	円	3, 768, 397	円	3, 509, 138	円
		事業費計	5, 224, 493	円	4, 538, 397	円	4, 894, 138	円

# ●評価 ~CHECK~

	a	•		見直す余地がある
妥 当 性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策(主な取組)の達成に貢献しているか。			ムページ・行政アプリ・情報配信メール い, より多くの方へ情報が行き渡るよう
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが 妥当か。	理由	町に関する情報を迅流 ことが妥当である。また	○ 見直す余地がある 速に発信するためには、町が主体となる た。広報紙についてもコスト削減や締切 報を掲載するためには町が主体となるこ
	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を 向上させることができるか。		広報とね, 町公式ホ-	○ 見直す余地がある 一ムページ,行政アプリ,情報配信メー の情報発信を行っている。
有効性	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止でき るか。	理由	可能性がある 町の情報発信は必要	● 可能性がない である。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ること により成果が期待できるか。	理由	○可能性がある ○可能	性がない ●類似事業はない
効 率 性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	тш	広報紙においては、 注 削減を図っている。ま	地がある 指名競争入札により印刷製本費のコスト た,製作は主に町が行っており,印刷業 ているため,コスト削減の余地はない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正 か。	_	適正である	<b>見直す余地がある</b> ない

# ●改善 ~ACTION~

	継続(	●現状維持	○縮小	○改善	○拗大	○休止	()廃止(終了)	○統廃合	○連携	
	【理由】									
今					·ジ・行政ア	プリ・情報	眼配信メールな	どのツール	を利用し,	多くの方へ
後	正確に情	情報が行き渡	るよう努め	っていく。						
の方										
向										
性										

## 令和5年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和4年度)

#### ●基本情報

事業名(取組名) シティプロモーション事業 (利根町シティプロモーショントSMILE! TONE)					ン	サイ	評価番号	5-3-7-2		
	担当課	当課 まち未来創造課 係 ジティプロモーション 係					□ 予算なし			
	基本方針	【5】みんなが主役でと	【5】みんなが主役でともに進むまちづくり			会計	【01】一般会計			
++	基本施策	【3】町民参加を進める	【3】町民参加を進める広報・広聴の推進			款	【0102】総務費			
基本	施策	【7】広報体制の充実		科目	項	【010201】総務	管理費			
計画		②広報媒体の有効活用				Ш	【01020106】企	画費		
	主な取組					事業	シティプロモー	ション事業		

#### ●計画 ~PLAN~

根拠法令等		名称		
新規・継続	○ 新規 ● 継続	事業開始年度	28 年度	□ 事業開始年度不明
事業期間	○ 期間限定あり (事業終了	7年度:令和	年度) ● 単年度繰り返り	し ○ 単年度のみ
実施手法	✓ 町が直接実施(直営)	□ 委託	[ ] 全部委託 ] 一部委託 ]	□ 補助金等
(すべてチェック)	□町民協働□指	定管理	□ その他 (	)
実施形態	☑町単独 □国·県補助	助事業 □国・県補助	□事業+町事業(上乗せ) □その4	他(
事業概要		ント等を行い、町	を活用し全国へ向けてPRする の認知度と魅力度の向上を図	

#### ●実施 ~D0~

シティプロモーションWebサイト (SMILE!TONE) 閲覧件数25,313件 動画や画像を効果的に取り入れ、内容の充実と見ていて楽しいサイト、わかりやすいサイトの構築を目指し ている。桜づつみの開花情報を頻繁に更新したり、秋には町内の稲穂やコスモスなど、季節ごとの町の魅力を 発信した。また、広報とねの「まち・ひと・しごと」の特集記事を掲載し、町の公式インスタグラムと連動す ることによりアクセス数を上げて町の認知度と魅力度の向上を図った。

		主な歳出の節	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)
		12 委託料	158, 400 円	158, 400 円	158, 400 円
			円	円	円
支	内		円	円	円
出	訳		円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
		事業費 計	158, 400 円	158, 400 円	158, 400 円
		主な歳入の科目	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)
		国支出金	79, 200 円	79, 200 円	79, 200 円
		県支出金	円	円	円
財	内				
扨	内	受益者負担金	円	円	円
源	内訳	世子 地方債	円 円	円	H H
	内訳				
	内訳	地方債	Н	Ħ	Н

# ●評価 ~CHECK~

		•	貢献している 見直す余地がある
妥 当 性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策(主な取組)の達成に貢献しているか。		町外者に向けて町の魅力を発信し、イベントや植物の開花情報など旬の話題を掲載サイトのアクセス数が増加しており、目的の達成に貢献している。
		0	妥当である 見直す余地がある
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが 妥当か。	理由	町の魅力発信,認知度向上のための情報発信ツールとして, シティプロモーションウェブサイトは効果的な手段である。
		0	余地がない ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を 向上させることができるか。		サイトの内容を充実させ、町公式SNSとの連携など積極的に活用することで、さらにアクセス数の増加と町の認知度の向上を図ることができ、成果を向上させることができると考える。
			— 745 ML 184.
+	④廃止・休止の可能性		・可能性がある ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
有 効 性	事業の内容や成果から廃止・休止でるか。		につなげる手段として有効であると考えるため、廃止・休止については考えていない。
			○可能性がある ●可能性がない ○類似事業はない
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ること により成果が期待できるか。	理由	町公式ホームページは、主に町民向けの内容で作られており、シティプロモーションサイトは、町外者をターゲットとした内容としているため、統廃合せず、現状の形が成果を発揮できると考える。
		0	余地がない 余地がある
効 率 性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	現状の事業費が適正であると考える。
		_	適正である 見直す余地がある
公	⑦受益者負担の適正化	0	受益者負担を求める事業ではない
平性	事業内容から受益者の負担割合は適正 か。	理由	

# ●改善 ~ACTION~

	<b>継続</b> ( ○現状維持 ○縮小 ●改善 ○ 協大 ○ 体止 ○ 廃止(終了) ○ 統廃合 ○ 連携
	【理由】
今	動画や画像を効果的に取り入れて、内容の充実と見ていて楽しいサイト、わかりやすいサイトの構築を行
後の	い,町のSNSとの連動を積極的に行いながら,町の認知度及び魅力度の向上を図る。
方	
向	
性	